

市民説明会等における質問・意見と対応

- 基本設計に反映する
 検討 引き続き検討する
 × 検討した結果、基本設計に反映しない
 - その他質問・意見など

No.	質問・意見	対応	詳細
1	多目的トイレや子ども用トイレを設置してほしい。	○	基本設計に反映しました。
2	女性トイレに子ども用トイレを設置してほしい。	○	子ども用トイレを多目的トイレ内に設置することで対応しました。
3	授乳室やトイレにおむつ替えシートを設置してほしい。	○	基本設計に反映しました。
4	親子観劇席の近くに授乳室等が同じ動線上にあると良い。	○	基本設計に反映しました。
5	現在の緞帳を再利用する方法を検討してほしい。	検討	基本設計としては撤去することとしましたが、保存・活用については引き続き検討してまいります。
6	現在の緞帳を再利用してほしい。	検討	No. 5参照
7	緞帳について、再検討して残す方向で考えていただきたい。もし駄目だったら、保存方法について慎重に検討していただき、バラバラに壊してしまうようなことは絶対に避けていただきたい。	検討	No. 5参照
8	緞帳は現行のままで維持するように検討してほしい。	検討	No. 5参照
9	緞帳の撤去と廻り舞台の撤去は再考できないか。音響の改善ができないのであれば、文化センターの芸術・文化利用の意義がなくなってしまう。	検討 ×	・ 緞帳については、No. 5参照 ・ 廻り舞台については、当館の特徴の一つと言えますが、廻り舞台を使用する場合、舞台の形状が特殊なため舞台後方のスペースが狭いなどの演出の制限があり、幅広い演目で使用することが難しいと考えています。また、舞台上の段差や隙間による危険性も指摘されています。これまでの使用頻度および修理費やメンテナンス費など費用対効果、また安全性の観点から現在の廻り舞台は撤去し、床の張り替えを行う計画です。
10	反響板の設置を検討してほしい。	検討	基本設計としては設置しないこととしましたが、引き続き検討してまいります。
11	3/9の説明会では意見の交換ができる十分な時間がなかった。反響板の設置について質問したが、設置の効果が薄いという回答の根拠は何か。音楽協会はこれまで響きの良いホールの建設要望のため、東京、名古屋、静岡、埼玉、山梨、長野県内のホールを見学、研修してきた。このホールのどこをみても反響板のないホール（あるいはシューボックス型ホールは壁が反響板の役割）はない。この度の文化センターの改修の重要な点はホールの改修ではないのか。たくさんの会議室や通路などいろいろやりすぎて、目的をもっと絞って効果のある改修をしてもらいたい。文化センターはこの諏訪圏の中心であり、諏訪市のど真ん中にあるのに諏訪市民（音楽団体）が利用できない。音楽団体は反響板のないこのホールは利用できないと思う。カテゴリー別提案募集の中の大きな位置を占めている「音響」は、音響機器の更新や設備ではなく、アコースティック（生音）の響きを要求したものである。	検討	No. 10参照

No.	質問・意見	対応	詳細
12	音響関係の要望が多いので、現行設備・形状を変えずに内壁面の素材で音響を今より良くできないか。ベストではなくベター。	検討	引き続き検討してまいります。
13	意見として提出した案について、音響効果の向上のため矩形形状を基本としたが、基本的デザインイメージを確保するため、観客席の一部が異形となる。この状態での音響効果向上は専門家の判断に委ねる。その際、観客の動線及び非常口設置などは、消防関係法令に適合させる。併せて、柱部の削除による耐震強度対策は確実に行う。 また、音響効果のため、反響機能材なども適切に使用を要望する。	× 検討	本改修は、文化庁に認定された保存活用計画に則り、さらには文化庁の承認を受けた技術指導者の指導のもと、保存と活用の両面から段階を踏んで進めております。保存活用計画に示した基本方針である「市民ホールとしての公開活用を継続しながら、可能な限り建築当初の姿を保存すること」に基づき、舞台については、文化センターの歴史的価値に加え、文化財としての価値を表す箇所であることから、形状を変えるなどの改修は難しいと考えています。 反響機能材の使用については、引き続き検討してまいります。
14	エネルギー棟、貯水槽の水害対策を検討してほしい。	検討	引き続き検討してまいります。
15	太陽光発電を設置する場合PPAを検討してほしい。	検討	引き続き検討してまいります。
16	ガラス飛散防止フィルムの対応を検討してほしい。	検討	引き続き検討してまいります。
17	集会室を着替えで使用する場合も想定して検討してほしい。	検討	引き続き検討してまいります。
18	3階の映写室の取り扱いを検討してほしい。	検討	引き続き検討してまいります。
19	親子観劇室と音響・照明室の場所が逆の方が使いやすいと思う。	検討	引き続き検討してまいります。
20	技師がステージに向かう動線が遠すぎるため、親子室と音響照明室の配置は逆が良い。	検討	No. 19参照
21	音響操作と照明操作をあの部屋に配置するのは狭くて無理があると思う。	検討	引き続き検討してまいります。
22	1階のリハーサル室の前の廊下が細いので広げてほしい。	検討	引き続き検討してまいります。
23	2階の避難時の動線を考慮した再検討を。	検討	引き続き検討してまいります。
24	旧東洋バルブの跡地など周辺施設も含め、使いやすい駐車場の検討をお願いしたい。	検討	引き続き検討してまいります。
25	ピアノ格納庫は Horizont幕の後方に設置し、数千万円のピアノを保管するので温度湿度管理システムを設置してほしい。	× 検討	Horizont幕の後方は格納スペースが狭いため、ピアノの格納は難しいと考えていますが、ピアノの保管については、引き続き検討してまいります。
26	フリースペースは、使用してない時は館全体にしたらどうか。	検討	今後立ち上げる検討組織の中で検討してまいります。
27	親子観劇席が空き部屋にならないように計画してほしい。	検討	今後立ち上げる検討組織の中で検討してまいります。
28	今後の実施設計の中で利用者も入れて、話し合いをさせていただきたい。	検討	今後立ち上げる検討組織の中で検討してまいります。
29	利用者の視点を取り入れていない。実施設計では利用者を入れて案を練ってもらいたい。	検討	No. 28参照
30	バックヤードがない。搬入口の利便性が悪い。この点を心配している。	×	搬入口は段差解消など実施しますが、大きな変更は予定しておりません。
31	中庭に廊下を作ってエレベーターから直接入れるようにしてほしい。	×	文化財保存の観点（玄関から中庭の状況が変更となる）から中庭にエレベーターを作ることは難しいと考えています。

No.	質問・意見	対応	詳細
32	入場者のもぎり後の動線やエレベーターを利用する対象者（足の弱い方々・体力のない方）のことを考えると、計画の位置はあり得ない。ピアノ格納庫の位置にエレベーターを設置するのが良い。	×	2階客席については、現状の席数を維持するためには、現在同様通路は急な階段とするしか方法がないため、エレベーターで上がった後の安全確保が難しいことから、1階での利用を考えていただく事を想定しています。また、ホワイエは保存活用計画では「保存部分」にあたるため、文化財保存の観点からエレベーターを設置するのは難しいと考えています。
33	耐震・防災（避難所）の経費だけで30億円の費用がかかっている（説明資料P17）。もう少し文化的・芸術的改修に力を入れてほしい。	×	保存活用計画の中でも安全性の確保は最優先されると考えており、その上で舞台装置や音響設備など、利用者の利便性や快適性に考慮した改修を検討しています。耐震や防災など、安全の確保としての費用は約21億円（直接工事費のみ）を見込んでいます。
34	本件建物は建築基準法施行令第79条に求められている基準を満たしていないので違法建築である上、杜撰な工事により雨漏りが発生している。現下の状況からして文化センターの建物はすでに有形文化財としての資格は消失している。文化センターの建物はすでに耐用年数が経過しており、ここで大改修をしたとしてもその耐用年数は新築の半分以下と想像されるので合理的ではない。よって、本計画は白紙にもどし、未来志向の建物に建て替えるのが望ましい。	×	文化センターは昭和37年竣工で各種現行法との適合の確認が必要であるため、基本設計業務では法適合の調査を実施しており、現行法に適合するように改修を実施する計画です。これまでの経過を踏まえて、改修を進めていきたいと考えています。
35	ランニングコストについて算出できるのか。	-	現時点での算出は難しいと考えていますが、ランニングコストの算出については必要であると認識しています。
36	エネルギー棟、貯水槽の規模で金額が大きく変わると思うので、この説明が必要だと思う。	-	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー棟については、縦8,000mm×横21,850mm×高さ10,000mmの2階建てを計画しています。内部には、空調関係の機器やキューピクル（電気設備）、発電機、蓄電池などの電気機器などが入る予定です。 貯水槽については、約40m³のタンク容量を計画しています。
37	エネルギー棟の詳細がほしい。 （能登半島地震では最大の問題はライフラインが2か月以上過ぎても完全に復旧していない。電気と飲料水、トイレの水の水源が生命線である）	-	No. 36参照
38	湖の氾濫による水害は全く問題ないのか。	-	湖の氾濫などによる越水（周辺が浸水するような大規模な水害）については、全く問題ないとは言えませんが、少なくとも新設するエネルギー棟2階部分に電気設備を設置することにより、浸水により電気が使用できない事を回避します。また、雨水排水系統の設備も更新することで、水害対策を行う計画です。
39	ソフト事業の61件の内容が見えない。主な内容を開示してほしい。	-	これまでいただいたご提案・ご意見について、まとめた資料を市HPに公開しました。
40	説明会を各地区で行ってほしい。	-	説明会の開催場所については、必要に応じて検討するとともに、今回のようなオンライン配信も活用していきたいと考えています。
41	改修業者の名称を資料に乗せてほしい。（建屋、機械設備、電気設備の元請け業者）	-	現在、設計を行っている段階であり、工事業者は決まっておりません。

No.	質問・意見	対応	詳細
42	広大な東バル跡地は、文化センターを含め総合的な開発計画の上で、機能的な開発を進めてほしい。（映画館、レストランなども盛り込んでほしい）	-	ご意見として受け止めました。
43	諏訪市には「舞台技術者協会理事」を務める専門家が住んでいる。改修に関しては、アドバイスを求めるのも良いのではないか。	-	ご意見として受け止めました。
44	5月の基本設計の説明会の時でも良いので、大まかな3ヶ所（旧東バル跡地、西口、文化センター）の予想される総額と、その中で文化センターがいくらなのかというものを示していただけたらありがたい。	-	ご意見として受け止めました。
45	金額について、青天井ということにはいかないもので、考え直すラインを出さないといけない。	-	ご意見として受け止めました。
46	市の財政体力と償還力を考慮した上限値を明示してほしい。	-	ご意見として受け止めました。
47	吊物の改修には期待している。現在の綱元は Horizont 幕の後ろにあり機能しない。	-	ご意見として受け止めました。
48	資料を見て思うのは、今回の文化センター大規模改修は、諏訪市にとって必要のない事業だと思う。特に一般財源6億円は小中学校統合に使う方が現時点で有効活用である。また、地方債24億円は、結局諏訪市民の将来負担となるわけで、次世代のための学校設備なら価値があるのに文化センターはそれほどの価値はないと思う。文化センターの改修はぜひやめていただきたい。	-	ご意見として受け止めました。